



感謝祭は中止だけど… ~各学年の収穫から~

11/6(金)、3年生の落花生収穫がありました。地域ボランティアの方々に加えて、多くの保護者の方にもご参加いただき、子ども達も目を輝かせながら収穫を楽しんでいました。そのほかにも、5年生の稲刈り(10/28)、2年生のサツマイモ掘り(11/5)、1年生のジャガイモ掘り(11/9)など、各学年の収穫も例年通り進んでいます。今後、4年生の大豆や6年生の小豆なども控えています。「ふるさと学習」も充実です。



落花生；3年生

収穫に当たっては、地域や保護者の方々への感謝、自然の恵みへの感謝などを感じてほしいと願っています。
本来なら感謝祭でその思いを発信できるのですが…。



稲刈り；5年生

朝の一言に元気を！

「おはようございます。」いつものように、朝から元気な明るい声。ところが、その日は、「校長先生、元気ですか。」という励ましの言葉までもらいました。

そんなに疲れた様子だったかな。と思い返すと、そういえば、子ども達に声を掛ける時に、よく、「元気？」と付け加えていることを思い出しました。その子は、いつもの私の言葉を返してくれたんですね。そう思うと、よけいにうれしくなりました。



最近、目を見て会釈をしながら挨拶する子どもが増えました。廊下で、立ち止まって挨拶をすると、きちんと返す子どもも…。

「大溝マナーアップ運動」が、少しずつですが進展しています。

よりよい学校を目指して

学校では、年3回「学校関係者評価委員会」を開き、外部の方々の評価を取り入れ、継続的に改善していくことで、教育活動の充実を図っています。以下はその一部です。

- コロナ禍の中で工夫しながら、できる方法で対話を深めていってほしい。
- 一人一人に対して話し方や聞き方、友達とのつきあい方を学ぶ機会を大切にしたい指導をお願いしたい。
- 休日後の生活が特に乱れていることに対して、何らかの取組が必要。家庭への更なる働きかけも大切ではないか。
- 保護者との協力体制の構築について、具体的に考えた方がよい。

他にも貴重なご意見をたくさんいただきました。学ぶ力や仲間づくり、健康・体力、家庭との連携など、今後の学校運営に生かして、重点目標「考えや思いを伝え合い、互いを大切にしながら協力し合う子ども」の育成を引き続き目指していきます。